

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日	校長名		所在地	
東京医療専門学校		昭和51年9月10日	齊藤 秀樹		〒160-0008 東京都新宿区三栄町3番地 (電話)03-3341-4043	
設置者名		設立認可年月日	代表者名		所在地	
学校法人 呉竹学園		昭和31年10月17日	理事長 坂本 歩		〒160-0008 東京都新宿区三栄町3番地 (電話)03-3341-4043	
目的	はり師、きゆう師、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師及び鍼灸マッサージの教員を養成するにあたり、それぞれに必要な高度の専門知識及び技術を授け、国民の保健衛生の増進に寄与するとともに、広く社会に貢献する有為の人材を育成することを目的とする。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
医療	医療専門課程	鍼灸マッサージ 教員養成科	2年 (昼)	2104単位時間 (又は単位)	文部省告示第7号 平成7年1月23日	—
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技
		510単位時間 (又は単位)	420単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1174単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)
生徒総定員		生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
50人		54人	4人	36人	40人	
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日 ■			成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 100点満点換算で60点以上を合格とする	
長期休み	■学年始め： ■夏季：8月10日～8月25日 ■冬季：12月25日～1月5日 ■学年末：3月25日～3月31日			卒業・進級条件	進級及び卒業の認定は、学業成績及び出欠状況等により教務会の議を経て校長が決定	
生徒指導	■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 担任、授業担当教員又は校長より口頭又は文書を以て嚴重警告される。			課外活動	■課外活動の種類 ■サークル活動 (有・無)	
主な就職先	■主な就職先、業界 あはき養成施設・治療院・病院 ■就職率 100% ■卒業者に占める就職者の割合100% <small>(平成26年度卒業者に関する平成26年4月時点の情報)</small>			主な資格・検定	あはき養成施設教員資格	
中途退学の現状	■中途退学者 3名 ■中退率 5.6% 平成25年 4月 1日在学者 54名 (平成25年 4月入学者を含む) 平成26年 3月 31日在学者 51名 (平成26年 3月卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 経済的理由 ■中退防止のための取組 担任制による個別相談の早期実施					
ホームページ	URL : www.kuretake.ac.jp					

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

学校は、より実践的な職業教育の質を確保するため委員会を組織し、その意見を聴取するなど連携して教育課程の編成を行う。

(教育課程編成委員会等の全委員名簿)

平成27年5月1日現在

名前	所属
岩元 健朗	東京都鍼灸師会 副会長 (岩元鍼灸接骨院 院長)
佐藤 圭子	佐藤永福治療院 院長
斉藤 隆夫	斉藤鍼灸温灸院 院長
宮原 一浩	宮原鍼灸院 院長
植松 秀彰	牧田中医クリニック 中医鍼灸部 部長
相澤 良	日本伝統医学研修センター所長
渡邊 佳子	銀座ナチュラルタイム 総院長
篠 弘樹	東京都柔道整復師会 学術部員 (篠鍼灸整骨院 院長)
須賀 一成	須賀道場 勤務
松岡 慶樹	松岡接骨院 院長
齊藤 秀樹	東京医療専門学校 校長
村上 哲二	鍼灸マッサージ科/鍼灸科 (科長)
船水 隆広	鍼灸マッサージ科/鍼灸科 (科長補佐)
林 信治	鍼灸マッサージ科/鍼灸科 (実技担当)
杉山 直人	柔道整復科 (科長)
早川 幸秀	柔道整復科 (実技担当)
中村 真通	鍼灸マッサージ教員養成科 (科長)
八亀 真由美	鍼灸マッサージ教員養成科 (実技担当)

(開催日時)

第1回平成27年4月 2日 13:00~14:00

第2回平成27年9月12日 14:00~15:00

第3回平成28年3月 (開催予定)

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

企業等との連携は、企業等の持つ専門性・技術・経験等を活用し、より実践的な教育効果を得るために行い、関連する業界等の社会のニーズを捉え、卒前教育として基礎的な知識を得ることを目的として行う。

また、教育課程の段階的修得に合わせて実施することにより、その教育成果を補完することを目的として行い、医療人としての人材育成を目的として行う。

科目名	科目概要	連携企業等
臨床実習 (マッサージ臨床学)	部位別・疾患別・患者別に的確なマッサージ手技を行えるようになった上で、患者の立場に立ち、丁寧な施術、的確な治療が行える。また施術評価の判定ができる。	銀座ナチュラルタイム
臨床実習 (中医臨床)	中医学を理解する事により、各自の臨床の幅を広げ、客観性・再現性のある治療を心がける。	牧田中医クリニック
臨床実習 (経絡治療)	経絡治療を行うために必要な東洋医学的な理論と知識を習得する。あわせて四診法によって得られた診断情報と、病態把握、治療法の組み立て、治療、経過観察など、実際の経絡治療の臨床を行うための技術を習得する。	日本伝統医学研修センター TJM 相澤治療院

人体形態学論 (解剖学・病理学) (解剖見学)	人体の形態を立体的に学び、鍼灸臨床あるいは解剖学を中心とした基礎医学を指導するための理解を深める学内で対応不十分な専門分野について連携を行うことで社会のニーズに対応できる人材を育成する	千葉大学医学部 東京歯科大学
----------------------------	--	-------------------

### 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)  
 学校は、教職員の専門性の向上と人材育成を目的として計画的に研修を受講させるほか、教職員が自己啓発により自ら学ぶことを奨励する。

### 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の名簿)

平成27年5月1日現在

名前	所属
高田 常雄	東京都鍼灸師会 会長
辰野 正和	東京都柔道整復師会 参与
玉井 清志	保護者 (鍼灸マッサージ科・鍼灸科)
関 研二	保護者 (柔道整復科)
荻野 三恵子	卒業生 (鍼灸マッサージ科・鍼灸科)
狩野 和利	卒業生 (柔道整復科)

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL : [www.kuretake.ac.jp](http://www.kuretake.ac.jp)

### 5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL : [www.kuretake.ac.jp](http://www.kuretake.ac.jp)

## 授業科目の概要

医療専門課程 鍼灸マッサージ教員養成科 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
	○		人文/自然/社会科学・保健体育・外国語 (1科目選択)	<p>社会はあき学 2年間の教員養成課程の学習に際して、ならびに1年後期から始まる臨床実習を円滑に行うにあたり必要となる基礎知識を理解する。</p> <p>薬物学 鍼灸院を訪れる患者さんが併用していることの多い薬をとりあげ、その疾病の病態生理から薬の効くメカニズムを学習する。</p> <p>開業手法 あはき治療院の開業し経営する際には、診療圏調査・物件選び・事業計画・保健所への届出・経営管理・人材採用教育・ホームページの作成など多岐に渡る。この授業の前半では、いわゆる治療院のマネジメントについて知っておくと望ましいことについて学習し、後半に演習を通し、イメージを具体化することでコスト意識を身に付ける。</p>	1通	60		○	△	
○			教育学概論	<p>医学教育概論 今日ほど教育が国民的関心を集め、あらゆる人々が教育について発言する時代はない。教育に対する意見は、絶えず各方面から出されている。こうした状況を踏まえて、この講義は教育学の原理・原則を明らかにすることを基本的立場として進めていく。</p> <p>学習のメカニズム 「教育とその主体であるある人間」に関わるさまざまな問題を踏まえながら、「教えることと学ぶこと（教授学習）」の在り方に焦点を当て学習する。まず、「学習のメカニズム」の基本的過程と教育への応用について学び、ついで「学習の認知的、情動的な基盤」について理解します。さらにそれらの要因を考慮した「新たな教授学習法」の様子を眺め、事例を通して検討する。</p>	1通	30		○		
○			教育心理	<p>臨床心理学 教育相談を行う上で有効な様々な心理療法を学習する。</p> <p>心理療法概論 教育現場でおこる問題に対して、臨床心理学的立場からの概説を行う。</p>	1通	60		○		
○			教育方法	<p>社会人教育学 教育とは、本来、理論と結びついた実践によって学習者を育てるといふ人間学的な技術過程である。そこで、この講義では、教育実践に資するために教育の方法・技術論の基本的事項の理解を図る。</p> <p>コミュニケーション技法 患者や医療スタッフとの対話を円滑かつ正確に行うために、適切なコミュニケーションを取ることができるようにする。</p> <p>あはき教育論 鍼師・灸師・あん摩マッサージ指圧師の養成校での教育における目標・方略・評価・制約などの関係を理解することで、あはき養成学校での、「カリキュラム」とはなど、実際の教育活動を展開する際、キーワードとなる事柄を取り上げ、多角的に検討する。</p> <p>教育技法 内容を全体的構造的論理的実証的に理解し、筋道だった授業内容を構成し、適切な教育方法を活用する実践力を培う。また考えさせる授業を工夫したり、実技を指導したりする実践力を養う。生徒とコミュニケーションをとり、生徒の学習状況を把握し、臨機応変に対応する大切さを実感的に学ぶ。形式にあった授業計画を作成し、生徒の学習到達状況を評価するとともに、授業の改善点を自覚できるようにする。</p> <p>教育学習法 将来の教職に備えて、その中心的な課題として、授業をうまく実践できる能力を養う。内容を全構造的論理的実証的に理解し、筋道だった授業内容を構成し、適切な教育方法を活用する実践力を培う。また考えさせる授業を工夫したり、実技を指導したりする実践力を養う。</p>	1通・2通	90		△	○	
○			教育実習	<p>学会発表演習 将来、教員として研究指導を行うあるいはEBMに基づいた臨床を行う際に必要となる客観的な物の見方を身につける。また、研究内容を受講学生に伝えられることを通じて、教授法の実践力を養う。</p> <p>模擬授業 学内における卒前の授業の見学実習を行った上、実践的研修の場として学生全員が交代で「模擬授業の実践」を体験し、教職への理解を深めるとともに、授業実践のための基本的能力を習得することを旨とする。また、毎回の授業で「模擬授業実践」に当たらない学生は、模擬授業を聴講して質疑応答に参加し、模擬授業を評価する役割がある。生徒とコミュニケーションをとり、生徒の学習状況を把握し、臨機応変に対応する大切さを実感的に学ぶ。形式にあった授業計画を作成し、生徒の学習到達状況を評価するとともに、授業の改善点を自覚できるようにする。実際の授業に自信を持てるようにする。</p>	2通	90				○

## 授業科目の概要

医療専門課程 鍼灸マッサージ教員養成科 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			人体形態学論 (解剖学・病理学)	<p>組織学 本実習では体表組織（皮膚）・深部組織（骨、筋、関節等）・内臓組織（五臓六腑）および神経組織の各標本を光学顕微鏡を用いて十分観察し、細胞や組織のそれぞれの名称を確実におさえながらしっかりスケッチする。そして、このような作業を通じて、人体が如何に巧妙に構築され、構造と機能が如何に緊密に関わっているかを学習していく。</p> <p>病理学 本実習では、それぞれの疾患によって、臓器や組織がどのような病像をとるか、マクロの病理写真を使って臓器の全体像をとらえ、組織の構造を顕微鏡標本を観察することによって理解を深める。それらによって得られた病理組織学的知識によって、臨床所見の解釈や臨床診断に対してより科学的な考え方ができる素養を培う。</p>	1通	106		△	△	○
○			人体機能学論 (生理学・生化学・病態生理・免疫学を含む)	<p>生理学 実験小動物を用いて生理学的・薬理学的手法に基づいた実験を行うことにより、生体機能の仕組みについて神経系を中心に理解を深める。また人を対象にした臨床的実験を通して、臨床現場における患者の症状や鍼灸等の治療効果に対して科学的な目で生体観察ができる素養を培う。</p> <p>病態生理 主として鍼灸マッサージによる病態の改善の仕組みについて学習する。特に、運動器系疾患には鍼は着効を呈し、神経痛・内臓痛などに対しても疼痛の軽減を図ることができる。そこで、その治効機序について基礎医学の視点から、さらに最近の研究報告を紹介しながら理論的に学習していく。</p> <p>治療理論 鍼灸臨床で治療する頻度が高い疾患に対する鍼灸治療の有効性と有用性についてEBMを踏まえて学習する。さらに鍼灸師の果たす役割について理解する。</p> <p>検査値概論 鍼灸院を訪れる患者さんが医療機関で受けることの多い臨床検査項目について、検査の意味を疾病の病態生理から学習する。</p>	1通	106		△	△	○
○			社会医学特論 (Ⅰ)医学・公衆衛生・医療概論)	<p>内科学 医学における今日の課題と対策について学習する。医療とEBMについて理解する。日常遭遇する疾患、障害について理解する。診断学の基礎を学習し診断のプロセスを理解する。グループワークや講義形式で学習し、問題解決能力を高める。</p> <p>麻酔科学 ペインクリニックの理解に必須な局所解剖学的知識を再習得しつつ、臨床で遭遇するすることの多い、疼痛の診方や病態、治療方法を認識する。その上で、ペインクリニックと鍼灸のコラボレーションの可能性を探る。</p> <p>整形外科学 整形外科的疾患の理解に必須な局所解剖学的知識を再習得しつつ、臨床で遭遇するすることの多い、四肢・脊柱の構造と機能、ならびにその発育や加齢への理解を深め、身体の運動・支持器官の外傷や病態を認識する。機能の確保に関する総論的・臨床的な知識を習得する。</p>	1通・2通	60		○	△	
○			臨床医学論 (臨床医学総論・各論)	<p>皮膚科学 鍼灸施術は患者さんの皮膚に直接アプローチするものであり、皮膚の状態を把握することが大切となる。本講義では皮膚に病変として現れる疾患について理解を深める。</p> <p>病院での針灸治療 病院臨床でよく見られる症候について、その病態生理・原因疾患を理解し、適切な鍼灸施術を行えるようにする。本講義では病院において治療する頻度が高い症状に対する鍼灸治療を実技形式で学習する。あわせて医療連携の中で鍼灸師の果たす役割について理解する。</p> <p>漢方医学入門 湯液（漢方薬）の基礎知識と実際に用いられている漢方薬の働きについて紹介する。</p>	1通・2通	60		○	△	

授業科目の概要

医療専門課程 鍼灸マッサージ教員養成科 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			あん摩マッサージ指圧応用学 (あん摩マッサージ指圧理論)	介護支援／運動療法 要支援、要介護者の介護度の維持、軽減、また虚弱高齢者が、要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れることを目的として、鍼灸マ師が、医療、介護、福祉の専門職と連携しながら、地域医療に貢献できる方法を取得する。スポーツ選手が、受傷から競技へ復帰するまでに受けるリハビリテーションについての方法を習得する。 関節運動学 理学療法の治療手段である運動療法を、運動学を応用しながら学ぶ。具体的には AKA などについて理論と手技を実践していく。又、動作分析を学習し、脳卒中片麻痺の患者の治療について考えていく。解剖・生理・運動学などを応用し massage の手技を考察してみる。 徒手矯正 即臨床に役立つ手技による治療法を学習修得する。視診、触診、徒手検査により、脊柱及び上肢、下肢、各関節の歪みを見つける。各関節のほぐし方（柔軟操作法）と矯正法を学習修得する。患者さんへの日常生活指導を学習修得する。	1通	76	14	△		○
○			はり、きゆう応用学 (はりきゆう理論)	鍼通電療法 低周波鍼通電療法（ElectroAcupunctureTherapy E A T）の技術のうち、骨格筋・体性神経を対象とした通電方法（筋パルス・神経パルス）の技術部分を中心に実習を行う。また各時限においてテーマとした①筋肉・神経の周辺の触察、②施術上の安全管理、③筋肉・神経の問題点を観察するための理学的な診察方法、④部位ごとの臨床応用を行う。 婦人科疾患 不妊症を中心に婦人科疾患に対する適切な鍼灸治療を学習する。当疾患の臨床時における注意点を開業鍼灸師の立場から解説する。	1通	76	13	△		○
○			あん摩マッサージ指圧臨床学Ⅰ 手技臨床学Ⅰ あん摩マッサージ指圧の臨床実習に参加する上で必要とされる基本手技を習得し、あわせて触診技術の向上をはかる。 マッサージ臨床学Ⅰ 基本姿勢・基本手技から伏臥位での部位別のオイルマッサージ基礎と臨床オイルマッサージの基礎など、オイルマッサージの基礎を確実に身につける。さらに臨床に役立つ基礎知識と臨床オイルマッサージを実践できる基礎技術を取得し、臨床の現場でのオイルマッサージ治療を行っていきける基盤づくりを目標とする。 あん摩マッサージ指圧臨床学Ⅱ 手技臨床学Ⅱ 臨床に多く見られる症例のあん摩マッサージ指圧（手技）の応用学習を行う。各部位の筋肉の張り具合や状態を触診により感じ取り、医療面接を基に視診なども参考に症候を判断し、適切な手技を行う。 マッサージ臨床学Ⅱ 仰臥位での部位別のオイルマッサージ基礎と臨床オイルマッサージ基礎、および各部位の臨床オイルマッサージを確実に身につける。さらに、臨床の現場でオイルマッサージ治療を行える基礎技術の修得を目標とする。臨床に即した形で、部位別・症状別・ケース別の臨床オイルマッサージを想定して学習することにより、基礎技術のレベルアップと臨床においての応用力を身につける。 スポーツ医学／物理療法概論 スポーツ現場で必要とされる物理療法、テーピング、運動処方、ストレッチングについて学習する。スポーツトレーナー近代スポーツの分野において、プロスポーツ選手の治療やコンディショニングの調節という目的で、我々鍼灸師が活動し施術を行う機会が多くなっている。この講義において、スポーツ障害、外傷を学習し、実際の現場での活動について話をし、スポーツ分野での東洋療法を学び知識を向上させる。	1通・2通	180	13	△	△	○	

## 授業科目の概要

医療専門課程 鍼灸マッサージ教員養成科 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			はりきゆう臨床学 I・II (東洋医学臨床論)	<p>はりきゆう臨床学 I 経絡治療 経絡治療を行うために必要な東洋医学的な基礎診断技術ならびに基礎理論を習得する。東洋医学概の理論が実際に臨床に行かせるようケーススタディ形式で学ぶ。</p> <p>中医学 臨床実習で中医学に基づく施術が出来るようになるための基礎理論を学習する。</p> <p>はりきゆう臨床学 II 灸臨床 灸法の発展の歴史を理解し、各種灸法の理論と技法を習得する。また、深谷灸法や澤田流太極療法などを学び、頻用穴の取穴法および臨床への応用法を学習する。臨床で遭遇することの多い疾患に対する灸法を各論的に学習する。また、各種灸法の患者指導(自宅施灸など)や養生灸への応用などを学習する。</p> <p>導絡自律神経調整療法 良導絡の基本である良導絡測定法を習得し、測定結果と問診等を基に全身調整への展開の考え方を取得し、更にノイロメーターと良導絡鍼を使って実際の良導絡全身調整を行えるようにする。</p> <p>応用良導絡 各種疾患に対する良導絡治療の治療方法と選穴の仕方、刺激方法などをマスターし、あわせて急性症状・慢性症状に対する反応良導絡の探索方法を修得する。</p> <p>美容鍼灸 美容鍼の効果、特徴を理解し臨床で応用できるよう学習する。にきび、しみ、しわ等の症例別治療法も紹介する。また臨床時における注意点を開業鍼灸師の立場から解説する。</p>	1通・2通	210	9	△	△	○
○			東洋医学特論	<p>原典閲覧 I 中国医学の起源と発展を学習し、東洋医学の初学者に対してどのように古典を教え、また興味を持たせるかについて自ら体験することを通し理解する。</p> <p>原典閲覧 II 東洋医学的な診療に必要な経絡経穴の概念を学ぶ。</p> <p>鍼灸経穴学 各種要穴に対し、手際よく正確に痛くなく取穴刺針を行う。(基本手技の復習と修得)</p> <p>伝統鍼灸 鍼管法、鍼刺入法を柔軟に再考し、完成度の高い刺鍼技術を習得する。臨床実習において活用できる診察法および治療法を学習する。</p>	1通・2通	90	10	△	○	
○			臨床実習	<p>現代鍼灸 鍼灸院で遭遇する事多い外来患者の主訴をいわゆる五大疾患により体系的に学習する。主訴から考えられる各疾患を、適切な医療面接・視診・触診・徒手検査法を用いて鑑別する。さらに適応疾患について私の実践している治療法を紹介し、臨床実習の現場で実践応用が出来るように指導する。また指導者になる者として、施術者の態度を学習する。</p> <p>中医臨床 中医学を理解する事により、各自の臨床の幅を広げる。東洋医学臨床論をテキストとし、臨床に応用できる様にする。客観性・再現性のある治療を心がける。</p> <p>経絡治療 四診法によって得られた診断情報と、はり臨床学「経絡治療」で学ぶ知識とを基に病態把握、治療法の組み立て、治療、経過観察など、実際の経絡治療の臨床を行うための基礎技術を習得する。</p> <p>鑑別 臨床実習に必要な基本的情報収集について学ぶ。ケースカンファレンス</p> <p>中医臨床 臨床実習における患者さんの施術経過を症例報告を通じて客観的に評価する。また、臨床実習の中から生じてくる様々な疑問や問題に対して中医学的な指針を述べる。</p> <p>経絡治療 附属施術所における経絡治療の症例について、病態把握・治療法の組立て・治療結果の考察等のプロセスにおける議論・検討を行い、経絡治療の実際を理解する。</p>	1通・2通	720	25			○

授業科目の概要

医療専門課程 鍼灸マッサージ教員養成科 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			医事法規・関係法規/ 医学史/経営管理学/ 統計学	<p>医事法規・関係法規 医療の専門家として身に付けるべき法学的素養の灌養に努める。東洋医学を中心とした医事法体系を、単に制度論に止まることなく、その歴史的経緯や実際に争われた裁判例を中心として考察する。東洋医学の有資格者にとって最大の関心事である業務範囲の問題点や、近年急増している医療過誤訴訟についても取り上げる。医療人の永遠のテーマである「生命の質」に関して、法学的見地から考察を加えてゆきたい。</p> <p>統計手法入門 本講義では、研究テーマの設定ならびに研究に必要な初歩的な統計手法を理解する。</p>	2通	30	23	○		
○			卒業論文	卒業論文作成を通し、研究手法を身につける。	2通	60			○	
合計				17科目	2104単位時間		(単位)			